

第7次宮城県地域医療計画

【目指すべき方向性】

【現状と課題】

- 1 宮城県の救急医療の現状
 - (1) 病院収容所要時間の状況
- 2 医療提供体制の現状と課題
 - (1) 救急医療体制
 - (2) 救急搬送体制
 - ① 消防による救急業務の高度化
 - ② 病院前救護体制の充実
 - (3) ドクターヘリの安全かつ効果的な運用
 - (4) 急性期を乗り越えた患者の転・退院
- 3 救急医療体制に関する知識の普及
- 4 精神科救急医療体制の整備

【救急医療機能の現況】

【施策の方向】

- 1 病院前救護の促進
- 2 救急医療体制の強化
- 3 救急搬送情報共有システムの運用
- 4 救急搬送体制の充実
- 5 急性期後の医療体制の整備
- 6 救急医療機関の適正利用の普及
- 7 ドクターヘリの安全かつ効果的な運用
- 8 精神科救急医療体制の整備

第8次宮城県地域医療計画（案）

【現状と課題】

- 1 宮城県の救急医療の現状
 - (1) 救急出動件数・救急搬送人員の状況
 - (2) 区分別搬送人員の状況
 - (3) 現場到着所要時間・病院収容所要時間の状況
 - (4) 医療機関に受入照会を行った回数・現場滞在時間区分別（重症以上）の状況
 - (5) 地域別の救急医療の状況
- 2 医療提供体制の現状と課題
 - (1) 救急医療に関する知識の普及及び適正利用の推進
 - (2) 救急搬送体制
 - ① 病院前救護体制の充実 ② 消防による救急業務の高度化
 - ③ 搬送手段の多様化 ④ 救急搬送情報共有システムの運用
 - (3) 救急医療体制
 - ① 初期救急医療機関 ② 二次救急医療機関
 - ③ 三次救急医療機関 ④ 救急医療協議会
 - (4) 急性期を乗り越えた患者の転・退院
 - (5) 精神科救急医療体制
 - (6) 新興感染症の発生・まん延時における救急医療体制

【救急医療機能の現況】

【目指す方向性】

【施策の方向】

- 1 救急医療に関する知識の普及及び適正利用の推進
- 2 救急搬送体制の充実
 - (1) 病院前救護体制の充実
 - (2) 消防による救急業務の高度化
 - (3) 搬送手段の多様化
 - (4) 救急搬送情報共有システムの運用
- 3 救急医療体制の強化
- 4 急性期後の医療体制の整備
- 5 精神科救急医療体制の整備
- 6 新興感染症の発生・まん延時における救急医療体制の整備

主な変更点等

【1 現状】

- 救急医療に係るデータ追加（経年データを記載）
- 地域別のデータを追加

【2 現状と課題】

- 国指針に合わせ、普及・適正利用→搬送体制→医療体制→急性期以降の転退院に項目を整理
- ドクターヘリ・ドクターカーは「搬送手段の多様化」に集約して記載（国指針と同様）
- 救急医療体制を、初期～三次及び協議会に整理（国指針と同様）
- 新興感染症の項目を追加（国指針と同様）

【目指す方向性】

- 記載順を整理（計画全体指示）

【施策の方向】

- 【現状と課題】に合わせて項目を整理して記載